

清瀬市教育委員会 殿

学校名 清瀬市立清瀬第四中学校

校長名 中西 規人

## 令和8年度教育課程

標記の件について、清瀬市立学校の管理運営に関する規則に基づき、下記のとおり届け出ます。

### 記

#### 1 教育目標

##### (1) 学校の教育目標

人間尊重の精神に徹し、自己の能力伸長と人間形成に努める人を育成する。

- ア 創造・・・【考え方や学び方を身に付け、生き方を知り、創造力に富む人になろう】
- イ 温情・・・【自然・文化・社会を体験的に学び、心あたたかい人になろう】
- ウ 実践・・・【個性と自主性を伸ばし、実践力のある人になろう】
- エ 健康・・・【自他の人格を尊重し、心身ともに健康な人になろう】

##### (2) 学校の教育目標を達成するための基本方針

- ア 全教職員が経営理念を心に留め、行動指針を遵守し、ビジョン達成への情熱・挑戦を絶やさず経営計画の具現化を目指す。
- イ 全教職員が、授業改善、発達支持的生徒指導力の習得、「学び合い・教え合い」のある教職員文化を醸成する等の研究や研修、OJTを通して教師力の向上に努め、「学校風土の改善・向上」を図り、生徒の「学校とのつながり」の意識を育む。
- ウ 「OKJ=教えて考えさせる授業」の指導技術の習得とICTの対話ツールとしての活用頻度を高め、生徒を主体とした「主体的・対話的で深い学び」のある授業を実践する指導力・授業力の向上を図る。
- エ 「読む・書く・考える」力の育成を意図した新聞による朝学習と、朝読書や図書室の開放など読書好きを育成する取組を継続させ、生徒の認知能力(基礎学力)の定着と向上を図る。
- オ 「総合的な学習の時間」を核に、体験や経験を重視した地域貢献活動、感謝の心が体現できる活動、SDGs学習を計画的・系統的かつ教科横断的に進め、非認知能力の育成を図る。
- カ 道徳教育を核に、教育活動全体を通して、自他の命・人権を尊重する心と態度を養う。
- キ 校内委員会の活発化、全教員によるステップタイム(校内フリースクール)の推進、地域や関係諸機関との連携強化、特別支援教育及び配慮を要する生徒への対応の充実を図る。
- ク 小中連携教育、コミュニティ・スクールを推進させ、義務教育9年間を見据えた児童・生徒の育成、学校と家庭・地域が一体となった生徒の健全育成を図る。
- ケ 保健体育科を核に、教育活動全体を通して、生涯にわたって心身の健康の保持増進と体力向上を図る資質と能力及び態度を育成する。
- コ 校務の精選・能率化等により勤務外在校時間の短縮を図る、定時退勤日を設定する、10日以上の年休を取得する等、全教職員がライフ・ワーク・バランスに自分事として取り組む。